

れば、到底其目的を達することが出来ないであります。殊に又保姆としての最重要なる資格は、學識の深遠、技藝の練達。方法の熟達があるばかりではなく、何よりも、人格圓滿、身體健康、信念に滿ち、教育愛に燃ゆる人でなければなりません。かうした理想的の保姆の養成には、全生命全生涯を捧げましても、まだ足らぬ思ひをいたします。況んや時局重大にして、國民精神の總動員を叫ばれる時、保育事業に従事する私達も、一層の努力をもつて、第二の國民の精神を體位を向上せしめ、國家の隆昌を、東洋の平和を、世界人類の幸福に向つて進まねばならぬを存じます。

## 保姆養成の二方面

奈良女子高等師範學校保姆養成科 森 川 正 雄

(一) 形式的方面 保姆は特殊の能力を要するが故に、法令上にその資格が規定せられて居る。現行の官公私立の保姆養成所では何れも右の資格を造ることを目標として居る。幼稚園令發布以來この法令に適合する保姆資格を得、免許状を授與せられるものが、全國にて年々數百名に上つて居る。然るにその最低年限は高女卒業後一箇年を成つて居り、到底その程度では優良なる保姆の育成は困難だといふ議論が起り、修業年限の延長や學科の改正なきが其後次第に保育界の問題を成つて居る。先年、名古屋市中開かれた全國保育者大會の際、その事について一つの議案が可決せられ文部省に建議せられたのであつた。其案では修業年限を二箇年とし府縣女子師範にて養成することを本則とし、又高等師範や大學の教育科で幼児教育のこゝを大に研究せねばならぬを要求して居る。何れも誠に結構なる要求であり、吾々は共に贊成の意を表す

るものである。

(二) 内容的方面 政府は時運の推移に鑑み、昨年三月、中等及高等程度諸學校の教授要目を改正し國體明徴の意義を高調してゐる。此の精神は幼兒教育に従事する保母の養成所に於ても固より研究實行せらるべき事柄である。従來、幼兒教育のこゝは諸外國の學説及施設に學ぶ所多く、知らず識らずの内に、自然、自由、個人さいふこゝを過重視し、デモクラシーを謳歌するが如き傾向に陥つてゐる所も少くなかつた。是等は今後、大に精思、再檢討せられねばならぬ重要點である。従來、保母養成所の年限延長や學科の改正について多くの議論が有つた。併し實は内容の方が先決問題である。學科目や時間の増加も、その内容を誤つては害あつて利はない。幼兒を唯一つの動物の如くにのみ考へた自然主義や、社會から離れた自由主義の謳歌の如きはその一例である。

(三) 新時代の到來 本邦人が今後永久に東亞の天地に大活躍を爲さねばならぬ事を思ふまじき、人口は幾らあつても足らぬと思はれる。併し數は多くても質が悪くは何の用をもなさぬであらう。數も多く質も良い人を造るには幼少の時より愛養善導するこゝを要する。此に幼兒教育の使命がある。幸に世間でも年々共に幼兒教育の重要性に對する理解の度を加へ、それと共に優良なる保母を要求する程度も進んで來た。目下の最大急務は優秀なる保母を養成して世間の期待以上の良果をあげ、事實例を父母兄弟の眼前に示して、如實に幼兒教育の重要性を経験せしめるにある。

(四) 保母養成所の教師の問題 以上の事を考ふる時に、最後の重要事項として保母養成所の教師のこゝが問題となつて來る。單に個々の學科や技能に長じた教師は多い。併し幼兒の教育についての經驗と學殖とを兼ね有するものは甚だ少いのである。識者は此點について更に違算なきを期せねばならぬのである。